(様式1)

個別施策評価調書

ワヽ	八

主管部	市民部	対象年度 平成27年度
月月 校立7		_
(日本)(美)		_

基本施策	スポーツと文化・芸術を振興する										
個別施策	11 文化・芸術の振興										
個別施策の 方向	市民の文化芸術に親しむ機会を広め、自主的な文化活動の支援を行うとともに、つくば市らしい独創性のある芸術の振興に取り組む。										
これまでの取組概要	(公財)つくば文化振興財団との連携により、鑑賞型の招へい公演を中心に、年間20を超える事業を実施。広報活動の強化等により、H27は平均入場率が前年度実績や目標値を大きく上回った。一方、市民自らの文化・芸術活動の活性化を図ることを目的に、市民文化祭を中心に成果発表機会、交流の充実を図る。来場者は微増にとどまったが、新たな企画コーナーを設けることなどで、来場者に好評を博した(アンケート)。										
市民意識 調査満足度	H27 42.0% H29 参考値(第3次総合計画市民意識調査結果) 対象施策名:文化芸術の振興 49.6%										

		()	単位:千円)							
H27年度 決算	事業費	52, 186	人件費	11, 870	事業コスト	64, 056				
事業費 内 訳	国庫 支出金	0	県 支出金	0	地方債	0	その他 特財	0	一般 財源	52, 186

個別施策の代表指標名	指標種別	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31
各芸術文化公演の定員に対する入場者	活動結果	目標値	77	77	77	80	80	80
数の割合の平均(%)	指標	実 績	69	81.5		_		
つくば市民文化祭来場者数(人)	活動結果 指標	目標値	25, 000	25, 000	25, 000	25,000	25, 000	25, 000
つくは印氏文化宗术物有数(八)		実 績	23, 941	24, 117			_	
		目標値						
		実 績						

		個別施策の総合評価
総合評価	В	施策の成果が一部確認でき、今後更に推進させるべきである。
自己評価	賞術まれの興・較活たの野・野活たの野でである対、芸と取民約紹介の対別の対別の関連を表現に対別のである。	と拠点施設であるノバホール、つくばカピオを主会場に、優れた舞台芸術作品等の鑑定実、特に幅広いジャンルの事業を実施することで、鑑賞者層の拡大が図れ、文化芸で、一人の理解を深めることができた。 その体験、参加を目的としたワークショップやアウトリーチ事業を積極的に取り入らりがに感じ、より一層の理解につながったと考える。引き続き財団との緊密な連携が民ニーズや教育普及事業を考慮し、個性あふれる創造性豊かな市の文化・芸術の振見んでいく。 と祭については、来場者のみならず参加団体についても微増傾向にあり、H23との比倍の375団体が参加している。発表機会の拡充により、参加者同士の交流や市民へのひいては愛好者の育成等、自主的な文化活動の間接的な支援を行うことができた。会場分散・同時開催によるデメリット、文化協会を中心に活動団体の高齢化がすすんこれらの課題等をふまえ、市民文化祭のあり方についても今後検討していく必要があ

個別事業調書

個別施策	11 文化・芸術の振興												
個別事業名	11-1	芸術文化	比公演事業					担当課	文化	上振興課			
事業概要		音楽·演劇·美術等の優れた文化芸術作品にふれる場の提供や、市民の文化芸術活動を担う人材 の育成を図ることにより活力あるまちづくりを目指す。											
	年	度	H26	H27		J	H28	H29	,	Н30		J	Н31
工程表	工	程											
	事業費	子(千円)	45, 176	43, 53	30	45	5, 606	45, 60	06	45, 60	6	45, 606	
						年度	H26	H27	H28	H29	T j	H30	Н31
事業指標	指標名		つ定員に対す 合の平均(%		Ī	目標値	77	77	77	80		80	80
					5	実 績	69	81.5			<u></u>	_	
活動実績	 ○平成27年度つくば市芸術文化事業 ・事業数・・・18事業 ・内訳・・・音楽:7公演 , 演劇・芸能:4公演 , 舞踊:1公演, 市民参加型:4公演 , 美術:2企画 ・入場者合計・・・15,754人(参加者含む) ○第31回つくば国際音楽祭 ・事業数・・・5事業 ・入場者合計・・・4,410人 ○ノバホール開催:15事業・・・13,340人入場 ○つくばカピオ開催:4事業・・・1,101人入場 ○その他会場開催:4事業・・・5,723人入場 												
H27年度	事業費								員従事割	割合(人))		0.60
· 決算 	(千円)	10, -	50 (千円)		(千)		10, 02_		引外勤務	;(時間)			200.00
事業費 内 訳 (千円)	国庫支出金		0 県 支出金	0	地力	占債	0	その他 特財			·般 源		43, 530
事業の進	涉状況	達成:事	事業全体が当	4初の計画	どお	3り達成	えされた						
事業の有	了効性	中:適切	刃な成果が得	事られてい	る								
事業の効)率性	中:適切	切な費用対象	力果が得ら	れて	こいる							
総合評	価	B:成果	県・費用対郊	カ果の向上	に努	らめつく)継続実力	施					
課題と 改善目標	集客向_	上の両立な	ラムの選定! が課題であ り,販売促	る。事業P	PR^{2}	をきめ紀	細やか・	広範に行	ううとと	こもに,	イン	ノター	

個別事業調書

個別施策	11 文化・芸術の振興														
個別事業名	11-2	つくばī	 	開催事業				担当調	担当課 文化振興課						
事業概要	さらに	1回,市民の文化芸術活動の成果を発表する場を提供することで,市民・団体の意欲の向上をらに図る。また,それら創作作品・芸能発表に触れる機会を広く市民に提供することおよび民交流の場を提供する。													
	年	H29)	ŀ	H30]	H31								
工程表	工程		運用										\supset		
	事業費	(壬田)	8, 520	8, 65		1/	0, 550	10, 3	79	10	979	1.0), 373		
	尹未其		0, 020	0, 00	00	年度	H26	H27	H28		, 373 H29	H30	H31		
事業指標	指標名	来場者数	女 (人)			目標値		25, 000							
1. VK11 IX	10 W. D	71 、 700 11 2	X () ()				23, 941	, i			_				
活動実績	市内7会場(筑波,大穂,谷田部,豊里,桜,茎崎,中央)で開催し,市民による芸能発表と展示発表を実施した。ただし,桜会場は展示発表のみ。 開催日:11月7日(土),8日(日) 参加団体数:375団体 参加者数:4,380人 来場者数:24,117人														
H27年度 決算	事業費 (千円)	8,656 (壬田) 6,878 コスト 1					15, 534		員従事				0.80		
					(=	千円)		時間外勤務					350. 00		
事業費 内 訳 (千円)	国庫 支出金		0 県 支出金	0	地	方債	0	その他 特財		0	一般財源		8, 656		
事業の進	步状況	達成:	事業全体が	当初の計画	بنا	おり達成	戈された								
事業の有	「効性	中:適均	刃な成果が	得られてい	る										
事業の効	率性	中:適均	刃な費用対象	効果が得ら	れ	ている									
総合評	価	B:成身	県・費用対	効果の向上	にに	努めつく	>継続実	施							
課題と 改善目標)多い子ども (室や子ども								きた,作	品展示		